社協だより

新任福祉協力員の研修会を開催しました

地域の一人暮らしの高齢者などをあたたかく見守る新任福祉協力員20名の研修会を行いました。任命式のあと認知症サポーター養成講座を受講し、認知症の人や家族への支援方法を学びました。社会福祉協議会は今後も計196名の福祉協力員の皆さんと連携し、高齢者などの見守り活動を推進します。

ボランティアセンターだより
夏休み福祉体験教室を開催しました

夏休み期間中、小学校4～6年生対象の福祉体験教室を開催しました。18人が参加し、認知症やユニバーサルデザイン、盲導犬について学びました。

参加者からの感想として、認知症について「認知症の人が増えているので優しく対応したい」、盲導犬訓練センター見学では「人と犬の助け合いが必要なことがわかった」などがありました。

ボランティアの原則の一つである連帯性「誰もがいきいきと豊かに暮らしていけるように学び支えあうこと」について特に楽しく学んだ3日間でした。

日常生活自立支援事業

認知症、障がいのある人の福祉サービス利用のお手伝いや金銭管理のお手伝いができます。

社会福祉協議会では、日常生活に困っている人が安心して自立した地域生活が送れるよう、相談、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理などを行う「日常生活自立支援事業」を実施しています。詳しくは社会福祉協議会にお問い合わせください。

●対象／次のすべてにあてはまる人

①認知症・知的障がい・精神障がいなどで判断能力が不十分なため、契約などの判断をすることが不安な人やお金の管理に困っている人

②この事業を利用する意思がある人

③この事業に必要な契約内容について理解できる人

※上記①～③を満たす場合でも、支援計画に沿った支援が困難と判断されたときは契約できない場合があります。

●お手伝いの内容／①福祉サービス利用援助
②日常的な金銭の管理
③書類などの預かり

●利用料／1時間まで1,000円（1時間を超えた場合は時間に応じて加算があります）

●預かり料／月350円または月600円（預かる内容に応じてどちらかの金額になります）

地域活動の紹介『城戸区わくわく倶楽部』

城戸区の未来をみんなで考え話し合ったり、わくわくする楽しい活動をしたりと、笑顔いっぱいのつどいの場です。約1年前から月1回、住民の皆さんで企画され活動しています。

生活支援コーディネーターとして社協職員も毎回参加させていただいています。6月はさつま芋を植え、終了後にはわくわく倶楽部メンバーのご協力のもと、地域課題の把握を目的とした「地域生活アンケート」を実施しました。区の生活課題や社会資源を把握し、助け合い活動を推進するため、これからも皆さんと一緒に取り組んでいきます。

10年後の城戸区が暮らしやすい地域であるように、みんなで活動しています!!

ご寄付ありがとうございます

社会福祉協議会へ次の方々からご寄付がありました。厚くお礼申しあげます。

いただいたご芳志は、社会福祉事業に有意義に活用させていただきます。

一般寄付として

■篠栗四国霊場会さま

香典返しとして

■細谷 凱典さま　上町区
遺族　細谷 光江さま

■深澤 美津子さま　上町区
遺族　深澤 勝美さま

■三船 ヒサエさま　下町区
遺族　三船 秀喜さま

■古屋 士郎さま　金出区
遺族　古屋 肇さま

（7月受付分）

社会福祉法人 **篠栗町社会福祉協議会** オアシス篠栗内2階

■問い合わせ／TEL 947-7581